

1-2 カツオひき縄 (糸満)

1) 体長測定結果

5月のヒラソータの体長範囲は29-36cm、モードは33cm台にみられた。前年同月に比べてモードは3cm大きくなった。同じく5月のヤイトの体長範囲は38-55cmであった。6月のヤイトの体長範囲は42-56cmであった。

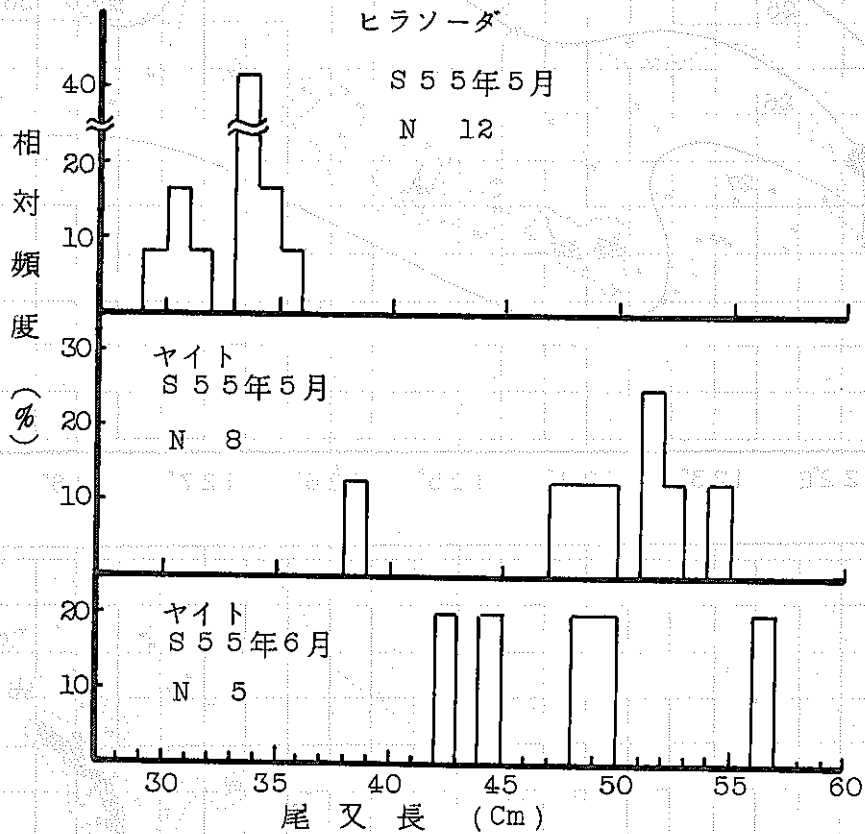


図1-4 カツオひき縄漁獲物体長組成

2) 胃内容物・生殖腺調査結果

5月のヒラソータの生殖腺指数は、♀が5.9、9.6、平均7.75、♂の範囲は0.9-10.7、平均5.65であった。胃内容物重量の範囲は0-36.9g、平均7.54g、空胃が3尾出現した。胃内容物はニザダイ科、フグ科、チョウチョウウオ科、イトウダイ科、エビ類、アリマ幼生、カニ類、メガローバ幼生、端脚類、トビイカ、イカ類、不明魚であった。5月のヤイトの生殖腺指数は、♀の範囲が2.6-10.0、平均7.4、♂の範囲が6.4-9.2、平均8.0であった。胃内容物重量範囲は18.5-137.1、平均76.68g、胃内容物はハダカイワシ科、マンザイウオ、ニザダイ科、アイゴ科、カワハギ科、トビイカ、イカ類、エビ類、アリマ幼生、メガローバ幼生、マンボウ類、魚類消化物であった。6月のヤイトの生殖腺指数は、♀4.8、4.9、平均4.85、♂の範囲

表 1-5 カツオ類胃内容物・生殖腺調査票

魚種名 ヒラソード

胃内容物・生殖腺調査票						魚種名
船名	上原正三		漁法	ひき縄	漁獲年月日	昭和55年5月14日
位置	糸満沖		群の性状		測定年月日	昭和55年5月15日
No.	尾又長 (cm)	体重(g)	♂♀	生殖腺 重量(g)	胃内重 (g)	胃内 内容物
1	34.4 ^{cm}	740 ^g	♂	15.0 ^g	0.9 ^g	ニザダイ科
2	34.1	738	♂	10.4	6.9	エビ類
3	33.9	741	♂	32.0	1.4	消化物
4	33.8	654	♀	22.8	0	
5	35.1	834	♂	29.4	26.1	トビイカ、アリマ幼生、カニ類、カメガイ科、イカ類 フグ科、メガロパ幼生、端脚類、不明魚
6	30.7	540	♂	31.0	1.7	エビ類
7	33.7	744	♂	26.4	36.9	イカ類、ニザダイ科、チョウチョウウオ科、端脚類 メガロパ幼生、不明魚
8	33.7	700	♂	14.5	7.9	イカ類、アリマ幼生、不明魚
9	31.4	526	♂	2.8	0.2	消化物
10	29.3	450	♂	17.5	0	
11	30.9	516	♂	17.5	9.1	端脚類、不明魚、イトウダイ科 チョウチョウウオ科、エビ類
12	33.8	690	♀	36.9	0	

胃内容物・生殖腺調査票						魚種名
船名	大城健次		漁法	ひき縄	漁獲年月日	昭和55年5月14日
位置	糸満沖		群の性状		測定年月日	昭和55年5月15日
No.	尾又長 (cm)	体重(g)	♂♀	生殖腺 重量(g)	胃内重 (g)	胃内 内容物
1	48.6 ^{cm}	2170 ^g	♀	115.1 ^g	18.5 ^g	エビ類、イカ類、消化物
2	49.7	2330	♂	103.3	56.0	エビ類、イカ類、ハダカイワシ科
3	52.5	2960	♂	133.8	137.1	マンザイウオ、ハダカイワシ科、ニザダイ科
4	51.6	2730	♀	114.4		トビイカ、アリマ幼生、不明魚
5	38.5	1050	♀	14.9		メガロパ幼生
6	47.1	2060	♀	92.6	133.2	トビイカ、アイゴ類、ハダカイワシ科、エビ類
7	51.1	2890	♀	96.7	93.1	カワハギ科、イカ類、ハダカイワシ科、マンボウ、不明魚
8	54.2	2970	♂	101.7	22.2	アリマ幼生、イカ類、エビ類、不明魚

表1-5 カツオ類胃内容物・生殖腺調査票

胃内容物・生殖腺調査票						魚種名	ヤイト
船名	シノヰ	漁法	ひき縄	漁獲年月日	昭和55年6月25日		
位置	糸満沖	群の性状		測定年月日	昭和55年6月26日		
No.	尾叉長 (cm)	体重(g)	♂♀	生殖腺 重量(g)	胃内重 (g)	胃内内容物	
1	42.5 ^{cm}	1,262 ^g	♀	37.1 ^g	2.8 ^g	エビ類、イボダイ科、不明魚	
2	49.2	1,971	♀	58.1	18.7	イカ類、メガローパ幼生	
3	44.6	1,446	♂	13.4	2.2	エビ類	
4	48.9	2,090	♂	83.6	1.8	エビ類、不明魚	
5	56.5	3,200	♂	149.0			

は1.5-8.3、平均5.6、胃内容物重量の範囲は1.8-18.7g、平均6.38g、胃内容物はイボダイ科、エビ類、メガローパ幼生、魚類消化物であった。

3) 漁獲量調査結果

昭和55年の糸満でのひき縄の総漁獲量は、31,084 kg、有漁日数は222日、のべ水揚隻数は999隻、1日1隻当り漁獲量は31.1 kgであった。前年に比較して総漁獲量は103%、有漁日数は93%、1日1隻当り漁獲量は128%であった。魚種別にはカツオ類が8,019.9 kgで前年の120%、マグロ類は4,604.9 kgで前年の84%、サワラ類は9,171.5 kgで前年の85%、シイラは1,648.4 kgで前年の51%、カジキ類は7,639.3 kgで前年の194%で、カツオ類、カジキ類は前年以上、他は前年以下であった。カツオ類の盛漁期は前年より1ヶ月おそく5月、マグロ類は前年同様1月、サワラ類は前年より1ヶ月早く7月、シイラは前年同様5月、カジキ類は前年より1ヶ月早く5月であった。